

枚の推進人として、伊勢市船江の船江上社で、大西課長に短冊を浮かべる境内の池に

志摩市に国体PRカー かわかところ

県建設業協会志摩支部に所属する建設会社7社が10日、志摩市にラッピングカー1台を寄贈した。市の公用車として使われ、来年開かれる三重とかわか国体、三重とかわか大会のPRも担う。乗用車には「2021」の伊勢志摩ナンバーを採用。両大会のキャラクター「とこまる」と市のPRキャラクター「しまこさん」もあしらい、大会の機運を盛り上げる。

寄贈したのは市内の石吉組、出馬重機、丸文工業、磯部建設工業、山本建材、大西建設工業、山下組。石吉組の橋爪吉生社長は「コロナ禍で市内でも多くの企業が困難に直面している。スポーツで市民、国民を元気にしてほしい」と話した。
(山村俊輔)

建設7社「ラッピング」寄贈



市内の建設会社が寄贈したラッピングカー。志摩市役所で

村人は淵に近づかなかつた。何年か後、長者がいつも淵の

孫 一番小さいのは3歳ぐらいか
たなか・ひろ(5) 鈴鹿市十宮 町栗野、祖母
たかはし

伊勢市九通 九年校主 七占市 九日 大和